

Soliton SmartOn Solo Ver.2.0.0.1 (USB2-NFC、NFC-ST、NFC-RW 対応)

体験版リリースノート

1. リリース概要	2
2. 緊急パスワード認証	4
3. リモートデスクトップについて	7
4. 使用上の注意事項	7

株式会社ソリトンシステムズ

2008 年 5 月

1. リリース概要

ここでは、Soliton SmartOn Solo Ver.2.0.0.1 のリリース概要について説明します。機能の詳細およびインストール方法については、体験版に含まれているユーザーズガイドを参照してください。

1.1 動作環境

対応機種	PC/AT 互換機	Windows カタログ (http://www.microsoft.com/japan/windows/catalog/) に掲載されているもの。
OS	Windows Vista Home Basic Service Pack 1 Windows Vista Home Premium Service Pack 1 Windows Vista Ultimate Service Pack 1 ※ 各OSは32ビットバージョンのみサポート対象となります。 ※ 言語表示は日本語のみをサポートします。 ※ サービスパックについては、以下のURLをご確認ください。 http://www.microsoft.com/japan/windows/products/windowsvista/sp1/default.msp	日本語版 マイクロソフト サポート ライフサイクル ポリシー (http://support.microsoft.com/lifecycle/)によるメインストリームサポート期間中で、サービスパック サポート期間中であること。
CPU	使用する OS に依存。	Windows が快適に動作する環境。
メモリ	使用する OS に依存。	1.5GB 以上を推奨 共存するアプリケーションが多い場合、より大きなメモリが必要になることがあります。
HDD 容量	50MB 以上の空き容量が必要。	
その他	IC カードリーダーライタのドライバがインストールされていること。	Windows エクスペリエンス インデックス 基本スコア 3.0 以上の環境を推奨。

1.2 各バージョンの機能比較

各バージョンでの主な相違点は以下のようになります。

	Solo V2.0.0	Solo V1.2.2
対応 OS	Windows Vista	Windows XP
FeliCa 対応	○	○
Windows の簡易ユーザー切り替え機能との併用	○	×
Windows ログオン前に必ず Solo 認証を行う機能	○ 資格情報プロバイダのフィルタで他製品のプロバイダを無効にすることで設定します。	○
異なるユーザーによるロック解除機能	○ ログオン認証、ロック解除時に成功するとコンソールを使用している Solo ユーザーは必ず切り替わります。※	○ Solo マネージャーの「マネージャー起動権限を持つユーザーによるロック解除」機能で設定します。
ファイル・フォルダ隠し機能	- 将来のバージョンでサポート予定	○

※異なるユーザーにより同じ作業画面を使わせないためには、Solo ユーザーに個別の Windows アカウントを登録します。

1.3 体験版について

体験版の評価期間は 90 日間です。評価終了後、本体験版はアンインストールしてください。また、体験版では、ユーザーズガイドに記載されているライセンスの入力は不要です。

2. 緊急パスワード認証

緊急パスワード認証とは、SmartOn Solo をインストールしたユーザーがカードを紛失した、あるいはパスワードを忘れてしまったためにログオンもしくはPCのロック解除ができなくなった場合に、付属の解除キーまたは、管理者が発行する解除コードを使用して一時的にログオン、ロック解除する機能です。本機能については、添付ユーザーズガイドにも記載してありますが、本リリースノートの記述内容が最新となっています。なお、緊急パスワード認証による解除は、次の二種類の方法がありますが、体験版では「解除キーによる解除方法」のみ利用可能です。

■ 解除キーによる解除方法

体験版では、以下の解除キーを入力することにより解除することができます。

解除キー： H%G%C%FCTM - 2E52L5%T%G - RWL\$8FMPX7

注) 製品版では、製品ライセンス毎に解除キーが異なります。

■ 解除コードによる解除方法

解除キーの情報を紛失した場合など解除キーによる解除ができない場合に、サポートセンターもしくは管理者から解除コードを入手し解除することができます。但し、本人確認ができない場合には、解除コードを連絡することができませんので、解除キーを大切に保管するようにしてください。

2.1 緊急パスワード認証ウィザードの起動

緊急パスワード認証ウィザードを起動するには、図 2.1 のようなログオン時の SmartOn Solo 認証画面、または図 2.2 のようなロック解除時の SmartOn Solo 認証画面上で [オプション...] コマンドをクリックします。



図 2.1 Solo 認証画面(ログオン)



図 2.2 Solo 認証画面(ロック解除)

図 2.3 のオプション画面が表示されます。

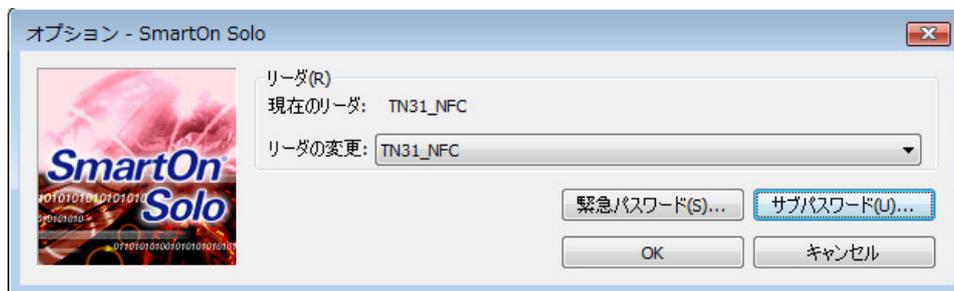


図 2.3 オプション

ここで、[緊急パスワード] ボタンをクリックします。図 2.4 の緊急パスワード認証ウィザードが起動します。

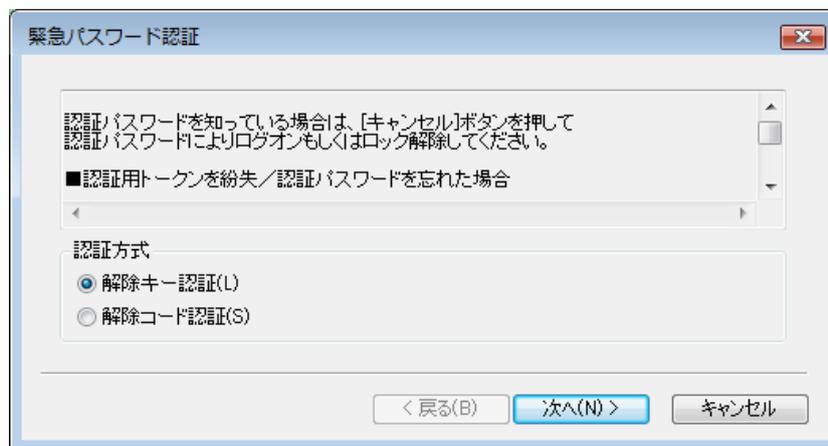


図 2.4 緊急パスワード認証ウィザード

2.2 緊急パスワード認証手順

解除キー認証

本リリースノートに記載されている解除キーを入力して解除を行います。図 2.4 の緊急パスワード認証ウィザードの認証方式で[解除キー認証]を選択して、[次へ]ボタンをクリックします。

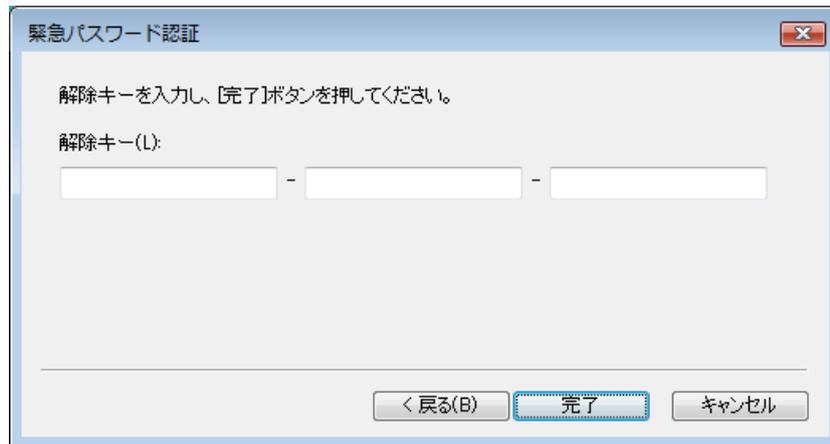


図 2.5 解除キー入力

ここで、本リリースノートに記載されている解除キーを入力し、[完了]ボタンをクリックします。

解除コード認証

体験版では、本機能は使用できません。

3. リモートデスクトップについて

リモートデスクトップ接続の環境では、トークンによる認証を行うことができません。サブパスワード認証または緊急パスワード認証により Solo 認証をキャンセルして、ログオンしてください。

4. 使用上の注意事項

ここでは、SmartOn Solo を使用するときの注意事項を説明します。体験版に含まれる、ユーザーズガイドの注意事項（7 章、8 章）と併せてご参照ください。

画面が突然ロックする

SmartOn Solo の設定で FeliCa を IC カードリーダーから外すと PC の画面ロックをおこなう設定にすることが可能です。この設定状態で、FeliCa が IC カードリーダー上にセットされているにもかかわらず、突然画面がロックすることがあります。SmartOn Solo では、カードの有無（IC カードリーダー上にセットされているか否か）を確認するために、定期的に IC カードリーダーにアクセスします。この時、PC の環境（電源ノイズなど）によっては、アクセスエラーとなり、FeliCa がセットされていないと判断して、画面をロックします。

画面ロックが頻繁に発生する場合は、SmartOn Solo マネージャーにより、FeliCa を外してもロックしない設定にしてください。設定方法については、ユーザーズガイドを参照してください。

トークンを外してもロックしない

コンピュータが過負荷時にトークンの監視を開始した場合、トークンの監視機能が機能しないことがあります。また、コンピュータが過負荷時にはコンピュータがロック命令を受け付けないことがあり、トークンはずしても、画面がロックしない場合があります。この場合、タスクトレイアイコンや、[Windows のセキュリティ]ダイアログを使用して、コンピュータをロックしてください。

同時にインストールできない可能性がある他社アプリケーション

SmartOn Solo は、資格情報プロバイダ(Credential Provider)、GINA(Graphical Identification and Authentication)を利用するソフトウェアです。資格情報プロバイダ、GINA とは Windows 標準で提供されるログオン機能を拡張するために提供されている機能で、ユーザーの認証方法として、IC カードや USB キー、指紋認証装置などを利用するなどのカスタマイズを可能にします。他社製品で SmartOn Solo と同様に資格情報プロバイダ、GINA を利用しているアプリケーションは、SmartOn Solo を同じ環境にインストールして使用できない場合がありますので注意してください。

ICカードを利用する他アプリケーションとの共存

SmartOn Solo 利用時に他の IC カードアプリケーションを利用し、問題が発生する場合は、SmartOn Solo の動作モードの指定で、[カードを外したら、コンピュータをロックする] チェックボックスを無効にして使用してみてください。設定方法については、ユーザーズガイドを参照してください。また、他社製品で SmartOn Solo と同様に IC カードを利用しているアプリケーションは、SmartOn Solo を同じ環境にインストールして使用できない場合がありますので注意してください。

複数リーダーの接続

SmartOn Solo 利用時には、一台の PC に対して、一台のリーダーの接続をサポートします。また、体験版使用中は一台のリーダーを接続してご利用ください。

コンピュータの起動時間

SmartOn Solo をインストールしますと、ログオン画面を表示する前に、SmartOn Solo が使用しております Windows OS のサービス(Terminal Services)等の起動を待つため、コンピュータの起動時間が長くなる場合があります。ネットワーク設定を自動で行う設定 (DHCP を使用) で、ネットワークにつながっていない場合、特に時間がかかることがあります。